

第195回千代田区建築審査会会議録

日 時：令和3年4月21日(水)午後2時30分から

場 所：区役所4階401会議室

出席委員：5名

会長 関 智文	委員 木島 千嘉
委員 正木 順子	委員 宇於崎 勝也
委員 山崎 芳明	

議 題：(1) 建築審査会会長及び会長職務代理の互選について
(2) 千代田区建築審査会運営規程について

議事の概要及び結果：

(1) 建築審査会会長及び会長職務代理の互選について

(委員による互選が行われた結果、関委員が会長に、木島委員が会長職務代理に、それぞれ決定した。)

(2) 千代田区建築審査会運営規程について

会長（議長） 千代田区建築審査会運営規程（案）について、詳細を説明願いたい。

委員・事務局 （資料に沿い説明）

委員 傍聴については、大型の画面に映し出された審査会の映像を見る形になるのか。審査会は公開が原則なので、傍聴人が見られるようにする必要がある。

事務局 WEB会議システムによる審査会の映像を映し出せる大型のモニターを用意することを考えている。

委員 モニターのある部屋を用意するのか。

- 事務局 現状でほとんどの会議室にモニターは設置されている。
- 委員 別の会議の話であるが、自宅などからオンラインで参加した委員と会議室で出席した委員がいる場合に、自宅にいる委員はWEB会議システムをとおして表情を見られる委員が限られるため、全体の反応が把握できずディベートしにくいことがあった。オンラインでは、誰が発言しているか確認しにくいこともある。
- 委員 オンラインで参加する者と会議室に来る者が半々の時、議題の情報は共有可能だが全体の流れの把握がしにくい。
- 会長（議長） 進行担当が仕切ればよいのではないか。
- 事務局 WEB会議システム上では視界が限られているという問題については、広角レンズのウェブカメラの用意を検討したい。
- 委員 大人数がオンラインで出席する会議では、ビデオカメラで撮影した画像をPC用に変換するキャプチャー用機器やスピーカーマイクなど、かなりの設備投資が必要だった。
- 事務局 会議用のマイクとスピーカーの用意を検討したい。
- 委員 事務局の準備としては、会議室に出席委員ごとのPCがあれば良いのではないか。
- 事務局 現在、庁内でオンライン会議に対応できるPCは部ごとに1台程度であるが、今後増やしていく予定である。
- 委員 室内に複数のマイクを用意する場合にはハウリングに注意が必要である。また、オンラインで参加した際にマイクで入力した音声システムに拾われないこともあった。
- 委員 使用するWEB会議システムによっては、二段階認証などがあり、セキュリティは安心だが使いにくい面もある。

事務局 千代田区の使い方では、二段階認証は求めない予定。

会長（議長） 千代田区建築審査会運営規程（案）について決定することに異論はないか。

（委員全員が了承することにより、運営規程を決定した。）

以上